

こんにちは! 社協です!!

ふれあいネットワーク

2018

10月

No.160



特集

みんなで支える宍粟の福祉
〜広がれボランティアの輪〜

ひ孫と
いっしょ

シリーズ159

山崎町青木

上野 登志恵さん(85歳)

○藤田 旺誠くん(1歳)

淳平さん・久美子さん

■長男

みんなで支える宍粟の福祉 ～広がれボランティアの輪!～



この8月、一躍注目を集めたスーパーボランティアの尾畠春夫さん。連日ニュースに登場され、「ボランティア」という言葉がクローズアップされました。宍粟市においても、たくさんの方がボランティアとして活躍されています。今月号では宍粟市のボランティアの現状について紹介します。

ボランティアセンターを 社会福祉協議会に設置

ボランティア活動は、個人の自由意思に基づく活動です。活動者本人の生きがいや社会参加意欲が充足されるだけでなく、その活動の広がりによって、社会貢献や福祉活動等への関心が高まるといった大きな意義を持っています。

ボランティア活動への理解を深め、参加を促進するための拠点として、ボランティアセンター（以下、センター）が社会福祉協議会などに設置されています。

1600人がボランティア センターに登録

センターには、ボランティア活動を展開するための相談や情報の提供、活動に必要な知識を習得するための講座や研修会の開催、支援を必要とする人と活動者の需給調整（コーディネート）、ボランティアグループへの活動支援やネットワークづくり、ボランティア保険の窓口など、さまざまな役割や機能があります。

宍粟市社協では、本部と支部



はりま自立の家で、紙すきやクッキー作りをお手伝い(ぶるーべりい会)

にセンターを設置しており、市内のボランティア登録数は、4月末現在139グループ1682名です。（センター把握数）

高齢者や障がい者、児童を対象とした活動をはじめ、まちづくりや自然保護、趣味や特技を活かした活動など多岐にわたります。

ボランティアは社協活動 を進める大きな力

社協活動においても、配食サービスや福祉学習、声の広報、デイサービス、そして災害時の救援活動など、さまざまな場面でボランティアが活躍しています。

そして、ボランティア活動は高齢者や障がい者の生活を支える役割も担っており、配食や話し相手、手話や朗読、縫製、外出支援、居場所づくりといった多様な活動が生活支援につながります。

新たなボランティアの 発掘と確保が課題

しかし、「メンバーが集まらない」「高齢化している」「リーダーのなり手がない」など、グループの維持・存続が危ぶまれる声が聞かれる中で、ボランティアの発掘や確保が大きな課題です。

今後は、新たなニーズにも応えていくために、新しい層（若者、働いている人など）の取り込みも含めたボランティア活動の推進に努めていきます。

センター登録のボランティアのみならず、引き続き、ご支援・ご協力をお願いします。（地域福祉課長 波多野好則）



地域の福祉力⑥



道の駅播磨いちのみや (10/3)

こどもたちの笑顔は地域の宝

一宮ひかり保育所

このシリーズでは、住民のだれもが「ふだんのくらしのしあわせ(ふくし)」を実現できる地域づくりをめざした取り組みを紹介します。

「こんにちは。ぼきんをおねがいしまあ〜す」10月から始まった赤い羽根共同募金の街頭募金に協力されているのは、今年開所41年目を迎えた「一宮ひかり保育所」の子どもたち。

「児童福祉だけではなく、**地域全体の福祉活動に子どもたちが中心になって関わり、地域を元気にしたいですね**」と笑顔いっぱいの子供たちをに目を細められる仲田真弓主任。

年間を通して、特別養護老人ホームまどか園、やすらぎ介護センターや福祉施設などの行事に参加し交流の場を積み重ねてくれました。**素直な子どもたちの笑顔は、高齢者の方々を幸せな笑顔に変え、その中で子どもたちの心も広くなり気持ちの成長が見られます。**

「古きは温めながらも常に新しいことに挑戦し続けています。常に子どもたちが**自分は大切な存在だと思える『自己肯定感』を持てる保育**をめざし、向上心や我慢する力を育てています。子どもたちのすべてを受け入れる保育が大切だと感じています」と畑尾浩弥(はたおひろみ)所長さんから熱い想いを伺いました。これからも地域が笑顔いっぱいになるよう、大きな愛情をもって子どもたちと過ごしてください。(コミュニティワーカー 山本めぐみ)

地域の方と畑を通じて交流しているよ



手話教室で手話を勉強したよ。楽しかったよ

まどか園での交流は30年以上続いているよ



イベントで食品のご寄付を受付けます

宍粟市社協では、「**食のセーフティネット事業**」に取り組んでいます。この事業では、各家庭や企業、職場などで眠っている食品のご寄付を受付け、一時的に生活が困窮し緊急性があり、十分な食事を取ることが出来ない方への支援に活用しています。

今回、**下記のイベント(社協コーナー内)で食品を受付けます**ので、みなさまからのご協力をお待ちしています。

日時	イベント名	会場
10/20(土)	やまさきボランティアフェスタ	宍粟防災センター
10/21(日)	ちくさふれあいフェスタ	千種町商店街駐車場
11/3(祝)	いちのみやふるさとまつり	スポニックパーク一宮
11/7(水)	宍粟市ボランティアのつどい	センターちくさ



～提供いただきたい食品～

- ①レトルト食品(カレー等)
 - ②インスタント食品(カップラーメン等)
 - ③おかずの缶詰などの保存食品
- ※2か月以上の賞味期限があり、常温で保存可能な物です。未使用、未開封。
※食品は、宍粟市善意銀行でお預かりします。

読者の感想より

いつも楽しみにしています。「ひ孫といっしょ」のコーナーが大好きで癒されます。「善意銀行だより」ですが、どこに寄付に行けばよいのか教えてください。(山崎町 男性)

宍粟市ボランティアのつどい

みんなで活動を語り合おう!

宍粟市ボランティア連絡会では、市内で活躍するボランティア同士の交流を目的に『宍粟市ボランティアのつどい』を開催します。

みなさん、ぜひご参加ください。

とき

11月7日(水)

午後1時～3時

会場

センターちくさ(千種町千草)

内容

活動紹介と実践発表(予定)

○千種ボランティア連絡会

○千種高校ボランティア部

○配食サービス調理・配達

グループ

○手話サークル

お問合せは
各支部へ



※当日、食品のご寄付を会場で受付けます。(3頁参照)

安否確認のお手伝いを!

～配達ボランティア募集～

“1時間のボランティア”
運転できる方
ご協力をお願いします



宍粟市社協では、75歳以上のひとり暮らしや支援が必要な高齢者世帯の方々にお弁当をお届けする「配達ボランティア」を募集しています。1回の活動は1時間程度、月1回からでも可能です。運転できる方、ぜひご協力ください。

支部	活動日・時間
山崎	火・木： 午後 3時～
一宮	火： 午前 11時～ 金： 午後 4時～
波賀	火： 午前 10時30分～ 金： 午後 3時30分～
千種	火・木： 午後 3時30分～

▲問合せ：各支部

あなたの力で“元気な地域づくり”を!

～第7期セカンドライフ応援セミナー～



波賀町今市のみなさんを講師に
「わいわいがやがや」そば作り体験
(メイプル福祉センター)

退職世代を対象に地域活動への参加や仲間づくりを応援する「ご近所サポーター」養成講座(4回コース)を開催し、22名が受講されました。

講座では、食を通じた集いの場づくりに役立つそば作り体験や身近な事例を基に認知症の方への接し方、実際に地域で活躍されている先輩方から実践発表を聞き、「今出来る事、今しか出来ない事…考えさせられました」「とても刺激を受けました」等の感想がありました。

全体を通して、お互いの助け合いが生活支援につながり、人のためだけでなく自分のため、そして地域のためにもなることを学びました。

今後も、地域を元気にする取り組みを、みなさんといっしょに考えていきます。

(生活支援コーディネーター 猪尾公子)

宍粟から倉敷市真備町へ

～災害ボラセンでの活動レポート～



9/24～
9/28

赤十字ボランティアによるオリエンテーション

近畿ブロック社協職員派遣の一員(17クール)として、倉敷市災害ボランティアセンターの運営支援に入りました。

主な活動は、サテライト支援(そのかわり、またサテライトの巡回、活動状況の確認、資機材の発注・納品)をはじめ、全体会議をまとめた日報作成、次クールへの引き継ぎ準備など行いました。

印象的だったのは、ボラセン運営にNPOや支援団体が連携し、企業、日赤、民生委員、地区社協、V連、行政など、幅広いネットワークで取り組まれていたことです。とても勉強になりました。

そして、倉敷市社協職員の頑張りにより勇気と感動をいただきました。

(地域福祉課長 波多野好則)



(9/1～9/30受付分)
(順不同、敬称は略させていただきます。)

◆金銭預託

☆供養として

小林 慎一	関賀	金一封
中尾 正登	西深	金一封
伊藤 育代	上岸田	金一封
松本 真明	生栖	金一封

匿名	波賀町	金一封
垣内 英也	上野	金一封
瀧本 武紀	黒土	金一封

☆見舞い返しとして

寄川 タツエ	斉木	金一封
丸井 良一	原	金一封

☆福祉用具を借りたお礼として

匿名	一宮町	金一封
----	-----	-----

☆災害ボランティアセンター 災害支援のお礼として

匿名	一宮町	金一封
----	-----	-----

☆お祝いのお返しとして

舟積 勇	斉木	金一封
------	----	-----

☆父のすす竹作品売上げとして

田中 金子	千草	金一封
-------	----	-----

☆70周年記念文化祭模擬店売上

千種高校ボランティア部 5,953円

☆千種ボランティアまつり模擬店売上

千種高校ボランティア部 10,050円

☆地域福祉のために

ふるさと神野を考える会 金一封

穴栗市やまさき文化大学 歌謡部 金一封

T・M 宇原 金一封

千原 生造 門前 金一封

T・I 下河野 金一封

金銭預託
合計

460,003円

あたたかい善意の預託ありがとうございました。

◆物品預託

☆切手・古切手

前野 徳子	生谷
山根 艶子	山田
中橋	土万
(株)安井書店	中井
双鷹自動車整備協業組合	与位
T・M	宇原
志水板金工業(株)	土万
井口住建	御名
喫茶きゃんていーん	須賀沢
阪本 弘	中安積
澤田 みき子	河原田

伊和神社	須行名
森方工業(株)	土万
匿名5件	
穴栗なでしこライオンズクラブ	
千種市民局	
穴栗市産業部農業振興課	
穴栗市議会事務局	
穴栗市総務部総務課	
穴栗市建設部課水道管理課	
穴栗市教育部	
☆未使用・書き損じハガキ	
(有)岡前商会	上野
渡辺 シゲ子	原

匿名2件	
☆通常・記念切手 (亡き姉の供養として5,749円分)	
植田 佳房	野尻
☆ベルマーク・ロータスクーポン	
志水 蒼真	高下
匿名2件	
☆プルタブ・ペットボトルキャップ	
土井 正樹	門前
前野 徳子	生谷
伊沢の里	生谷
高井 宏人	千本屋
山根 艶子	山田
片山 昭悟	金谷
中橋	土万
志水板金工業(株)	土万
山石 和美	門前
世良 博秀	片山
穴栗なでしこライオンズクラブ	
38会	千種町
作業所あゆみ	黒土
寺谷 佳子	河内

匿名8件	
☆食料品(配食サービスへ)	
内山 泰一	井内
長野 省司	山田
伊藤 泰司	皆木
藤原 正憲	斉木
匿名3件	
☆介護用品	
大川原 喜久子	今宿
井上 敦	日見谷
早川 嘉男	上野
匿名1件	
☆食のセーフティネット事業 (生活困窮者支援)	
匿名1件	
☆台所用洗剤5本	
植田 佳房	野尻
☆三角巾・鉛筆・くし・ 入れ歯ケース等	
山根 艶子	山田
匿名2件	

善意銀行から払い出し

～109件に 総額69万5千円～

本会では、平成30年7月豪雨災害で被災されたみなさまをお見舞いし、穴栗市善意銀行から住家被害等に対するお見舞金をお届けいたしました。全壊(5万円)、半壊(2万円)、床上浸水(1万円)、床下浸水(5千円)、事業所の全壊以外(5千円)の区分ごとに見舞金をお届けしました。



平成30年7月豪雨災害義援金 9月の受付状況(3件52,403円)

穴栗山崎手作り甲冑の会	10,000円
千種ボランティア連絡会	19,406円
千種小学校(運動会会場にて)	22,997円

社協会費の追加

8月号でご報告しました、社協一般会費について追加がありました。

自治会名	社協会費(円)
段	150,000円(4戸追加)
山崎支部計	6,458,000円
全体集計	10,641,000円



北海道胆振東部地震災害義援金 ～募集期間 平成31年3月31日まで～

穴栗市社協・穴栗市共同募金会では、北海道胆振東部地震で被災された方々を支援することを目的に義援金の受付を行っています。



みなさまには、募金へのあたたかい ご協力をよろしくお願いします。

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。街頭募金では、市内の店舗入口で買い物客に赤い羽根、チラシ等を配布し、募金の協力を呼びかけました。



10/1 道の駅みなみ波賀にて

読者の
感想より

年齢が大きくなると腰が弱くなり、何かお手伝いと思っても中々動けません。今年も赤い羽根共同募金運動には、自宅にいて心ばかりの協力はできと思っています。穴栗をよくする為に！(山崎町 女性)

宍粟市出会いサポートセンター

親の婚活セミナー&相談会

～親にしかできないことがある～

親ができる婚活の応援とは？ 結婚して欲しいと願う親が子どもに伝えたいことは？ 子どもの生き方や価値観に踏み込んで強要していませんか？ 親として知っておきたいことや応援できることを探るセミナーです。

日時 11月9日(金)午後3時～
場所 宍粟防災センター 4階

●第1部:親の婚活セミナー

講演 知って納得!今どき婚活事情と親の支援
講師 夢こらぼ 松尾やよい
対象 市内在住・在勤の独身者の父母、ご家族

●第2部:親の相談会 ※希望者のみ

内容 講師と結婚相談員による個別相談

●締切 10/31(水) ●参加費 無料

●申込み 申込書に必要事項を記入の上、FAX又はメールでお申込み下さい。

【問合せ】 宍粟市出会いサポートセンター
☎ 62-5530 FAX 62-1083
E-mail deai@shiso-wel.or.jp



今年も取り組みます “募金百貨店プロジェクト”

11/1(木)～11/30(金)

宍粟市共同募金委員会では、今年も「募金百貨店プロジェクト」に取り組みます。

「募金百貨店プロジェクト」とは、プロジェクトに協力いただく事業所(お店)で、対象となる商品を購入したり、サービスを利用することで、その売り上げの一部が募金となります。

ご協力をよろしくお願いします。

入浴大人ひとり利用 される毎に2円の寄付

- 一宮温泉まほろばの湯
- 波賀不動滝公園 楓香荘
- フォレストステーション波賀
- 伊沢の里

揚げかきもち1袋購入 される毎に5円の寄付

- 道の駅みなみ波賀
- 道の駅波賀



詳しくは
宍粟市共同募金委員会
☎72-8787まで

生活福祉資金
教育支援
資金

低所得者世帯で 教育資金にお悩みの方は ご相談を!

学費の捻出が困難な低所得世帯が対象になりますが、日本学生支援機構、国の教育ローン、母子父子寡婦福祉資金など他の貸付制度の利用が優先(必須)となります。

就学支度費
貸付限度額:
50万円以内

入学時に必要な費用
・入学金
・制服等の購入費用
・下宿・寮等の
入居費用 等

教育支援費
貸付限度額:
高校 3.5万円/月
短大、高等専門学校 6万円/月
大学 6.5万円/月

高校、大学等の
在学中に必要な費用
・授業料、教材費
・修学旅行積立金
・通学定期代
・毎月の下宿代、
寮費 等

※審査・貸付決定までに1か月以上かかります。

問合せ、ご相談は

宍粟市社会福祉協議会 ☎ 72-8787



赤い羽根こども劇場 ～歳末たすけあい募金を活用～

人形劇団京芸
ピーチク ピーチク
にゃおん にゃおん



宍粟市社協では、就学前のお子さんや幼稚園、保育園等に通うこどもたちに“生の舞台”に触れる機会を提供したいと、毎年、赤い羽根こども劇場を開催しています。みなさんお誘いあわせの上、ぜひ遊びにきてください。(入場無料)



舞台いっぱい動き回る人形に目が釘付けになる「ピーチクピーチクにゃおんにゃおん」。小さなものが動くこと、そして増えていくことが楽しい「ゆかちゃんのおさんぽ」。こどもたちの心を掴んで離さないかわいくて躍動感のあふれる作品です。

日時	開演時間	会場
11/28(水)	午前 10 時	一宮保健福祉センター
11/29(木)	午前 10 時	メイプル福祉センター
11/30(金)	①午前 9 時 30 分 ②午前 11 時	宍粟防災センター

※事前にお申込みをお願いします。

主催:宍粟市社会福祉協議会 後援:宍粟市・宍粟市教育委員会

社協の 介護なんでも相談室

◎このコーナーは、みなさんが普段感じている、介護にまつわるさまざまな疑問にお答えしていきます。

Q「介護保険」って？ 手続きや条件は？



介護保険とは、介護が必要となった高齢者とその家族を、社会全体で支えて行く仕組みで、**40歳以上の人**が加入しなければならない**公的な社会保険制度**です。

介護保険の被保険者は、65歳以上の方（第1号被保険者）と、40歳から64歳までの医療保険加入者（第2号被保険者）に分けられます。

第1号被保険者は、原因を問わずに要介護認定または要支援認定を受けたときに介護サービスを利用することができます。

また、第2号被保険者は、高齢に伴う疾病（特定疾病）が原因で要介護（要支援）認定を受けたときに介護サービスを利用することができます。

介護保険サービスを利用するには、**市区町村の窓口で要介護認定の申請が必要です。今の心身の状態を訪問調査し、かかりつけ医の意見書をもとに、7つの段階（要介護1～5と要支援1～2）に介護の度合いが認定されます。**認定結果によって、利用する介護サービスの種類や利用範囲、利用料などは変わってきます。

要介護認定の手続きの流れ



高齢になっても自分らしく暮らしていけるように、地域でも介護予防教室や多くの取り組みが行われています。だれでも介護は受けたくないと思いますが、避けられない心身の不調も起きてしまいます。そんな時は、社会福祉協議会の窓口へいつでもお気軽にご相談ください。

【宍粟市社協やまさき 介護支援専門員 石橋ひとみ】

赤い羽根のゲームセンター～第41回いちのみやふるさとまつり～

宍粟市社協一宮支部では、いちのみやふるさとまつりで、『赤い羽根のゲームセンター』を出店します。ゲームをクリアして景品をゲットしよう！ また、**当日に食品のご寄付を会場で受付けます(3頁参照)。**

11/3(祝)
午前10時～
午後3時30分

会場：スポニックパーク一宮（一宮町東市場）
主催：第41回いちのみやふるさとまつり実行委員会
問合せ：一宮市民局 まちづくり推進課 ☎72-1000
社協一宮支部 ☎72-8787



今年も楽しいゲームでみなさんをお待ちしております

社協理事会だより
第138回(第7期第10回)理事会
日時 9月28日(金) 午後1時30分
会場 一宮保健福祉センター

【報告事項】
①平成30年7月豪雨災害について
・市内被災者への見舞金配布
・倉敷救済ボランティア活動

【議事・協議事項】
①第3次地域福祉推進計画を進める会委員の選任について
②高野山真言宗播磨第九区参与会からの寄付金の使途について
③兵庫県社会福祉大会の参加について
④次回理事会の日程について

以上のことを協議しました。

介護・福祉相談
月～金曜日 各支部窓口
午前8時30分～午後5時30分

結婚相談
日時 11月1日(木)、15日(木)
午後1時30分～4時
11月9日(金)
午後6時～8時
会場 宍粟防災センター
お問い合わせ
社協山崎支部
(☎62-5530)

結婚相談所を金曜日の夕方に新たに開設しています



宍粟市社協
総合相談のご案内

相談無料
秘密厳守

暮らしの相談・お困りごとは社協へ！

読者の
感想より

「ご長寿おめでとうございませう」で、宍粟市内の最高齢者、秋本ともさん(106歳)を見てすごいと思いました。我が家のおばあちゃんは100歳になります(山崎町 女性)

いきいきライフ

ここに来たら誰がおるで

渡辺 シゲ子さん(88歳) 波賀町原

編み物がお好きとお聞きました

渡辺 5年ほど前に始めたんです。原ささゆりの会(原自治会のふれあい活動をすすめる有志)で手芸教室をしてもろて、それがきっかけでね。昔、娘の頃にちいとまだ機械編みをしたことがあったけど、手編みは初めてでね。編み物の本を買ってきて、製図の見方を勉強して。少しずつ出来ていくのが楽しくてね。



こつこつ編み物をするのが楽しいです

作品展をされたそうですね

渡辺 今年の3月におふくろ工房波賀・のはら(野尻)で、作品を展示してくれたんです。ベストや座布団、それに小物も。みんなにもちょうだい言うてもろてね。恥ずかしい気持ちもあったけど、うれしかった。それに最後にみんなで撮った写真をプレゼントまでしてもらって本当に感謝してます。



プレゼントしてもらった集合写真

いつもお友達が訪ねてこられるとか

渡辺 毎日朝から晩まで自宅から少し離れた作業場にいます。ここで編み物もするし、ここに居ると必ず誰かが訪ねてくれるんです。原だけでなく野尻や鹿伏からも来てくれてね。ここに来たら誰かおるでって。ありがたいことです。友達に出会って、お茶を飲んで、話をして、毎日楽しんでます。



お友達といっしょに「はいチーズ」

元気の秘訣を教えてください

渡辺 私はこの年で入院もしたことないし、大きな病気にもなったことがないんです。眼鏡もかけたことがないし、数年前に自転車でこけた時も骨も折れなかった。病院に行くより自分で努力せなと思うてます。それにこの20年くらいにんにく卵黄をずっと飲んでいるのもいいのかな。私が勧めて飲んでいる人はみんな元気ですよ(笑)

毎日作業場に行くのが日課という渡辺さん。取材にお伺いした時もお友達が来られて、お話をされている最中でした。お友達の丸井ミチ子さんが「姉さんの人柄がええからみんなが集まるんやで」と言われるように、少しシャイで、でも温かく優しい渡辺さんの人柄が取材を通して伝わってきました。

(コミュニティワーカー 田中祥仁)

宍粟市の福祉指標 (平成30年9月30日現在)

	人口	65歳以上人口	高齢化率	H29.9月末 高齢化率
山崎	23,537	7,348	31.2%	30.5%
一宮	8,102	2,911	35.9%	35.0%
波賀	3,610	1,430	39.6%	38.4%
千種	2,889	1,180	40.8%	39.7%
全体	38,138	12,869	33.7%	32.9%

資料は宍粟市市民生活部提供

※この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部を活用し作成しています。
※当広報紙に掲載している氏名および写真等については、ご本人の承諾を得て掲載しています。

ふくし
パズル
NO.159

漢字2文字を
考えてください。

年
属

ヒント
3ページ。
イベントで食品のご
〇〇を受け取ります。

はがき、FAXで、パズルの答えと住所、氏名、今月号の「こんにちは! 社協です!!」に対する感想を記入し、応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に粗品を進呈します。 **※切り** 平成30年10月31日

住所 〒671-4137 宍粟市一宮町閑賀 300 番地

FAX 0790-72-8788 宛先 宍粟市社協「ふくしパズル」係

9月号の答え「長寿」
右の方が当選されました。
(敬称略)

山本 京子(山崎町) 田谷 恵子(山崎町)
志水 克子(山崎町) 田中 大智(山崎町)
田中能武子(山崎町)